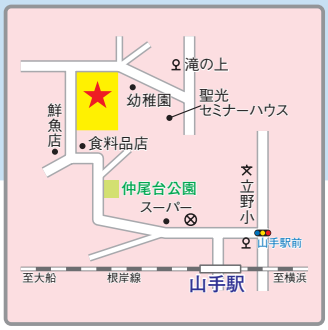
聖光学院（せいこう） 中学校

所在地／〒231-0837 横浜市中区滝之上100
ＴＥＬ／045-621-2051
学校長／工藤 誠一
創　立／1957年東京に、外国人子弟のための学校を開設。1958年に中学校、1961年に高等学校を創立。
ＵＲＬ／www.seiko.ac.jp

	1年	2年	3年
男子	228名	230名	225名
女子	—	—	—
クラス数	5組	5組	5組

中高総生徒数／1364名



〈交通アクセス〉
JR根岸線「山手」駅より徒歩8分

「紳士たれ」をモットーに、県内屈指の実力を見せる進学校

1958年、キリスト教教育修士会を母体とする学校法人聖マリア学園によって設立されました。大学への現役合格率が例年約70％と高く、県内屈指の進学校として高い評価を得ています。「カトリック的世界観に則り、人類普遍の価値を尊重する人格の形成、併せて、高尚、かつ、有能なる社会の成員を育成する」ことを建学の精神とし、「紳士たれ」をモットーに、高い学力ばかりでなく、強い意志と弱者をいたわる優しい心を育むための教育を行っています。希望制の語学研修など国際理解教育にも力を入れています。

スクールライフ

●教育内容

6年間を前・中・後期の3期に分け、中高一貫体制で先取り授業を展開しています。3期・週6日制で平日は6時限、土曜日は4時限授業。国･数･英は中2で中学課程を終え、中3で高校の内容に入ります。前期では、特に授業への集中力と家庭学習の習慣化を図り、塾や予備校を必要としないカリキュラムと充実した補習制度が整っています。英語教育については、中1～高1の間に週1時間の英会話において外国人講師による少人数授業を行っています。このほか、アカデミックな体験型の学習講座「聖光塾」、中2の「選択芸術講座」などを実施。2017年度より文科省のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）指定校となり、次の「AI時代」の社会でもリーダーシップを発揮できる人材の育成をめざし、新たに探求プログラムをスタートしました。

■主要5教科の週当たり時間（コマ）数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	7	6	5	4	3
2年	7	6	5	4	3
3年	7	6	6	4	4
合計	21	18	16	12	10

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限
　※土曜日は4時限
◎登校時間：8時20分

●部活動

中1・2は全員参加、中3からは自由参加で兼部も可能となります。文化部・運動部（中高別の活動あり）合わせて27の部があるほか、ジャグリング、百人一首などの公認団体もあります。
○文化系／美術、物理科学、地学天文学、コンピューター、合唱、ギター、地理・歴史巡見、囲碁・将棋、交通研究、弦楽オーケストラ、生物、吹奏楽など
○体育系／バレーボール、バドミントン、バスケットボール、野球、柔道、空手、剣道、卓球、サッカー、水泳、少林寺拳法、テニス、陸上など

●行事

4月の聖光祭（文化祭）と10月の体育祭が二大イベントです。生徒が自分たちで企画・立案・運営・実行を担当します。

●修学旅行・研修旅行

中2の古都研修旅行では早春の奈良・京都を訪れ、大和路や唐招提寺を回ります。高2の北海道修学旅行では、北の大地で仲間との学院生活最後の旅行を満喫。ほかにも、中1・2の夏キャンプでは斑尾高原に行き、中3では志賀高原でのスキー教室も催されます。また、希望者を対象にとした2～3週間の海外研修を、カナダ、ニュージーランド、フィリピンで実施しています。

マネーガイド

■2019年度納付金（諸経費を含む）

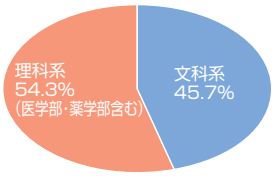
	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	250,000円	0円	230,000円	0円	480,000円
初年度総額	250,000円	462,000円	314,000円	180,000円	1,206,000円

◎寄付金：なし
◎授業料：3期分納
◎奨学金・特待生制度：経済的理由により就学困難と判断される者に授業料・施設拡充費・維持費を免除。特待生制度はなし

進学指導の概要

高1までは全員が共通科目を履修しますが、高2より文系と理系に分かれるとともに、成績上位者による選抜クラスがそれぞれ1クラスずつ設けられます。学習の進度は速く、高3の夏休みまでにはほぼ高校課程を終え、その後は演習中心の授業が組まれます。また、高2からは生徒それぞれの希望進路に応じた科目選択制を敷いており、希望者を対象とした夏期講習、センター試験対策講習、英語･数学のハイレベル講習など、きめ細かい受験支援を展開しています。難関大学への合格率の高さでは全国でも屈指の進学校として知られますが、総合的な人間力育成にも力を入れています。

■現役大学進学者の進路の内訳



■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	北海道大	東北大	東京大 文科Ⅰ類	東京大 文科Ⅱ類	東京大 文科Ⅲ類	東京大 理科Ⅰ類	東京大 理科Ⅱ類	東京大 理科Ⅲ類	東京大 合計	京都大	一橋大	東京工業大	東京芸術大	東京医科歯科大	東京外国語大	東京農工大	千葉大	筑波大
17年	2	3	11	10	7	20	5	2	55	5	12	9	—	2	1	—	—	3
	3	3	14	13	9	21	9	3	69	7	14	13	1	2	3	—	1	3
18年	3	1	8	11	4	20	11	2	56	2	8	7	—	1	1	—	3	4
	3	3	12	14	6	24	12	4	72	3	10	8	—	1	1	—	4	5
19年	1	—	15	16	11	26	8	1	77	6	13	10	—	2	2	4	—	4
	4	—	18	19	12	31	11	2	93	8	15	11	—	2	3	4	4	6

	横浜国立大	首都大学東京	横浜市立大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大	国際基督教大	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	文部科学省所管の大学校	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
17年	10	—	8	109	98	10	32	6	—	11	1	3	7	5	9	7	22	48
	12	—	8	138	130	17	39	6	1	30	2	5	15	6	11	7	27	63
18年	7	—	9	123	89	8	36	3	—	19	2	2	5	4	4	12	25	36
	7	—	9	172	121	13	47	4	—	33	3	4	16	7	5	12	35	60
19年	8	—	5	168	112	10	44	2	2	12	2	2	20	4	2	3	16	33
	9	—	5	209	141	16	61	3	3	33	5	11	35	12	5	3	26	58

★指定校推薦枠（2019年度）早稲田大1名、慶應義塾大1名、東京理科大1名、国際基督教大1名、学習院大2名、中央大1名、法政大1名、聖マリアンナ医科大2名、東京都市大16名、上智大(カトリック学校特別枠入試)2名など

入試情報

■過去2年間の入試結果

		募集人員	応募者	受験者	合格者	実質倍率
18年	1回	175	673	640	240	2.7
	2回	50	638	501	101	5.0
	帰国	若干	138	134	34	3.9
19年	1回	175	657	618	228	2.7
	2回	50	709	569	91	6.3
	帰国	若干	179	175	47	3.7

■2019年度入試 受験者・合格者の教科別平均点

		算数	国語	理科	社会	合計
1回	受験者	85.3	102.0	70.5	58.7	316.4
	合格者	108.6	110.3	79.8	65.3	364.1
2回	受験者	88.4	71.2	69.1	63.7	292.3
	合格者	115.3	90.8	81.6	72.2	359.9
帰国	受験者	61.7	58.9	英/47.5		国算124.3 英算101.7
	合格者	80.0	68.9	英/59.0		国算155.3 英算128.8

○1・2回配点：国算＝各150点　理社＝各100点　○帰国配点：算国英＝各100点
○合格最低点：1回336点　2回338点　帰国145点(国英)･117点(英算)

19年の募集要項

※以下は2019年の募集要項です。2020年の要項は学校の発表をお待ちください。

入 試 日／①2月2日 ②2月4日　帰国1月7日
募集人員／男子約225名(①175名 ②50名　帰国若干名)
合格発表／①2月3日 ②2月5日　帰国1月8日
手続締切／①2月3日 ②2月5日　帰国1月8日
試験科目／①②国語(60分・150点)、算数(60分・150点)、理科(40分・100点)、社会(40分・100点)
面　　接／なし
帰国生のための試験／英語(60分・100点)または国語(60分・100点)と算数(60分・100点)
受 験 料／30,000円

公開行事・説明会予定

【聖光を知る会】
6月　8日(土)14時～
6月22日(土)14時～
【学校説明会】
9月28日(土)14時～
11月　2日(土)14時～
◆詳しくは学校ホームページをご覧ください。

サピックスOBの声

●魅力の一つは校舎が新しいこと。きれいな体育館が2つもあり、運動部にとっては活動しやすい環境です。約1500名を収容できる新講堂「ラムネホール」は、座席もゆったりとしていて座り心地は抜群。県内でも有数の音楽ホールとしての機能を備えています。
●体験型の学習講座「聖光塾」では、DNAやコンピューター関係、ディベートなど興味をそそられる講座がたくさん用意されています。中2では土曜日の3～4時限目を使って「選択芸術講座」が開講され、バイオリンやフルートといった楽器や声楽を習う音楽、絵画・陶芸・木工などの美術、総合芸術である演劇などのなかから、興味のある講座を選んで受講できます。